

四日市市 国保ヘルスアップモデル事業

① 目的

- ・生活習慣病の改善に重点を置いた健康づくり事業として、第3者評価を受けて効果的な個別支援プログラムを開発、実施していく。また地域でこの支援プログラムを展開していくことによって、生活習慣病を予防し、医療費の削減につなげていくことを目的とする。

② 事業のねらい・特徴

- 市健康づくりの拠点である保健センターと、運動実践に重点をおいた健康づくりを支援施設である三重北勢健康増進センターが、機構改革で同じ組織となり、健康教育体系の一体化が必要となってきた。この事業を実施することで、従来の健康づくりに関する取り組みに、運動実践を重視した教室が加わり、より充実した健康教育の展開が望める。
- 平成15年度に策定した本市の健康づくり計画「四日市健康づくり21～元気で暮らそに！～」は、成人を各世代ごとに分類し（青壮年期：20～39歳、中年期：40～64歳、高齢期：65歳以上）、各々に対して、2010年度をめどに取り組むべき健康課題を決めている。その中でも特に重要な健康課題である「疾病予防（肥満、高脂血症等）」は、この事業が対象とする疾患と合致しており、本事業を実施することで、本市の健康づくり計画の推進が一層図られるものと考える。

③ 個別健康支援プログラムの種類と特徴

- 3コース共通
運動実技の指導を中心に集団教育
教室（ステップ1） 3ヶ月間にわたり週1回（12回）
継続教室（ステップ2） 3ヶ月間にわたり月2回（6回）
継続教室（ステップ3） 1年間にわたり月1回（11回）

継続教室（ステップ4） 4ヶ月間にわたり2ヶ月に1回（4回）
- ボディデザインコースとシニアのためのボディデザインコース
主に運動指導の講義を実施。
栄養個別指導3回（3年間）
- ヘルシーリフォームコース
運動指導と栄養指導の講義を交互で実施。
栄養個別指導6回（3年間）

④ 対象者および選定基準

教室名	ボディデザインコース	シニアのための ボディデザイン コース	ヘルシーリフォームコース
対象とする疾患	肥満	運動不足による 体力低下・ 筋力低下	高脂血症・糖尿病
年齢	40～64歳・女性	70歳以上	40～69歳
選定基準	BMI23以上		①BS110mg/dl以上又は HbA1c5.5以上の人 ②Tchol220mg/dl以上(50 歳以上女は240mg)又は TG150mg/dl以上又は HDL39mg/dl以下の人
介入群数 (計画数／現在数)	25／23	25／19	50／44
対照群数 (計画数／現在数)	25／14	25／16	50／40

⑤ 参加者の募集方法

- 募集方法

平成15年度に基本健診や人間ドックを受診した国保被保険者のうち、要医療と判定された人を除き、各コースの選定基準の対象となる人に、個別通知を送付。

- 参加申し込み者数

44人(ボディデザインコース)

78人(シニアのためのボディデザインコース)

153人(ヘルシーリフォームコース)

⑥ 3年間計画

平成16年度

○1クール目開催

- | | |
|-----|----------------------------|
| 7月 | 参加者の募集と決定 |
| 8月 | 説明会の開催
評価指標 教室前検査 |
| 9月 | 教室(9月～11月)開始
評価指標 教室後検査 |
| 12月 | 継続教室(12月～h18年7月)開始 |

○2クール目開催

- | | |
|----|----------------------|
| 1月 | 参加者の募集・決定 |
| 2月 | 説明会の開催
評価指標 教室前検査 |
| 3月 | 教室(3月～6月)開始 |

- 生活習慣病予防公開講座 10月・12月・3月

- 事業協力推進協議会開催 11月

平成17年度

○ 1クール目 継続教室の実施

- | | |
|----|-----------|
| 8月 | 評価指標 事後検査 |
|----|-----------|

○ 2クール目 継続教室の実施

- | | |
|----|-------------------|
| 6月 | 評価指標 教室後検査 |
| 7月 | 継続教室(7月～h18年2月)開始 |
| 3月 | 評価指標 1年後検査 |

- 生活習慣病予防公開講座 10月・12月・3月

- 事業協力推進協議会開催 11月

- 次年度にむけて事業ベースでの検討

平成18年度

○ 1クール目 継続教室の実施

- | | |
|----|------------|
| 8月 | 評価指標 2年目検査 |
|----|------------|

○ 2クール目 継続教室の実施

- | | |
|----|------------|
| 3月 | 評価指標 2年目検査 |
|----|------------|

- 生活習慣病予防公開講座 10月・12月・3月

※市民以外にも民間フィットネス関係者や健康づくり関連のNPO団体に広げていく

- 事業協力推進協議会開催 11月

- 事業ベースでの開催内容について
※スタッフや開催場所を全市でも展開できるような内容を実施

- 次年度の事業計画立案案(全市的な取り組みへ)

継続教室

⑦ プログラムの流れ

ボディデザインコース・シニアのためのボディデザインコース(1クール)

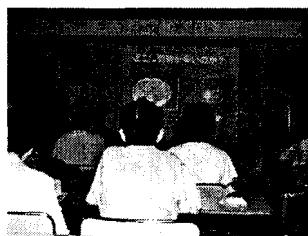
		16年度			17年度		18年度	
参加者募集・決定	説明会	ステップ1	ステップ2	ステップ3		ステップ4		
		教室 12回 週1回	继续教室 6回 月 2回	继续教室 月 1回 メ				
		メ ディ カ ル チ エ ツ ク 教室 前	メ ディ カ ル チ エ ツ ク 教室 後			メ ディ カ ル チ エ ツ ク 1 年 後	メ ディ カ ル チ エ ツ ク 月 1回 2ヶ月 2 年 後	

ヘルシーリフォームコース(1クール)

		16年度			17年度		18年度	
参加者募集・決定	説明会	ステップ1	ステップ2	ステップ3		継続教室 ステップ4		
		教室 12回 週1回	继续教室 6回 月 2回	继续教室 月 1回				
		栄養相談 メ ディ カ ル チ エ ツ ク 教室 前	栄養相談 メ ディ カ ル チ エ ツ ク 教室 後			栄養相談 メ ディ カ ル チ エ ツ ク 1 年 後	栄養相談 メ ディ カ ル チ エ ツ ク 2ヶ月 2 年 後	栄養相談 メ ディ カ ル チ エ ツ ク 2 年 後

⑧ プログラムの具体的内容

シニアのためのボディデザインコース
第4回 外からは見えないけれど
…内臓脂肪のお話
内臓脂肪を寄せ付けない食生活と
運動についての講義



ヘルシーリフォームコース
第2回 生活習慣病予防の食事のポイント
についての講義の後
ソフトボールを使っての運動実技



シニアのためのボディデザインコース
第4回 運動実技指導
運動インストラクターによる有酸素運動
指導



「シニアのためのボディデザインコー
ス」と「ボディデザインコース」
家で毎日実施する3種目の筋力ト
レーニングのうちの1種目スクワット



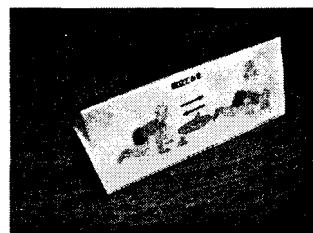
「シニアのためのボディデザインコース」と「ボディデザインコース」
家で毎日実施する3種目の筋力トレーニングのうちの2種目腹筋



「シニアのためのボディデザインコース」と「ボディデザインコース」
家で毎日実施する3種目の筋力トレーニングのうちの3種目腕立て伏せ



「シニアのためのボディデザインコース」と「ボディデザインコース」
家で毎日実施する3種目の筋力トレーニングの動作が表示されたもの



		プログラム名		
		ボディデザインコース	シニアのためのボディデザインコース	ヘルシーリフォームコース
生活習慣 行動	運動状況	意識的な運動の有無	○	○
		1日の歩数		○
		1回30分以上の運動を週2回以上	○	○
	睡眠休養状況 等	睡眠状況	○	○
		1日の睡眠時間		○
		眠りの持続性	○	○
		趣味の有無	○	
意識等	意識等	ストレスの有無	○	○
		健康に対する自己認識(SF36)	○	○
	その他	現在の生活への満足度(ADLチェック)		○
認知機能 MMSE			○	
SKT法			○	